

J C スクール 委員長方針

市岡 幸一

委員会日：毎月 25 日前後

＝委員会メンバー＝

委員：小栗康太郎 小倉 大地 可児将太郎 柘植 信吾
西尾 直洋 馬場 康彰 細川 佳延

<委員長方針>

中津川青年会議所は「明るい豊かな社会」の実現を理想とし、このまちに住み暮らす人へ様々な運動を展開してきました。そのような中でも、同じ目的を掲げ、世のための行動を起こすことは重要ですが、所属するメンバー一人ひとりが、組織の中で意思をぶつけ合い、共に支え合い、同志のためにといった意識を持つことが基幹にあるべきだと考えます。そして同じ目的に向かい行動する中で、成功や失敗を繰り返し、振り返ることで人は成長し、そういった「個」が集い、世のための行動をする組織だからこそ、ひとやまちに必要とされる組織であると考えます。

本年度入会のメンバーには、現在の環境に感謝し、今を大切にしていきたいと考えます。また所属する委員会では、近い将来ではなく未来の中津川を想像し、共に活動する仲間のために、今自分は何ができるのか、何をすべきなのかを考え、一歩踏み出した行動に移していただきたい。そして所属する委員会活動の要素は違いますが、共に青年会議所活動をスタートした仲間とそこで感じた想いを共有し、新たな価値観に触れていただきたいと考えます。そうした経験を繰り返す中で「己」を磨き、組織の一員として、さらには代表として活動してまいりましょう。

「英知と勇気と情熱をもって」先輩諸兄が築いた中津川青年会議所。私たちは中津川青年会議所に所属する誇りと、中津川を次代へ繋ぐ想いを持つことが必要だと考えます。一人ひとりの環境は違いますが、私は委員長として、幾度となく訪れる成長の機会をメンバーに提供してまいります。そしてその機会を糧とし、このまちを想い、捉え、世のために行動できる人財を育み、組織の成長に貢献してまいります。